

浸透性常温硬化ガラス形成材

TSシーラー

20kg／缶

TSシーラーは、本来多孔質材料でありますコンクリートやモルタル、その他のコンクリート製品の中に含浸し、コンクリート内部におけるCa、Mg、Alイオンと反応し、コンクリート内部及び表面にガラス質を形成することで外部から侵入してくる雨水や塩分をシャットアウトします。



特 徴

- 耐久性の向上(強度・防塵)
- 中性化／劣化防止
- 耐候性向上／凍結融解の防止
- 耐薬品性(化学的抵抗性)の向上
- 耐摩耗性の向上

標 準 仕 様

適用部位	適用下地	用途
コンクリート・モルタル	コンクリート、モルタル、PC板	水路・ダム・河川堰堤・擁壁・壁高欄・橋脚 その他コンクリート構造物全般

性 能

試験項目	規格値 (JIS K 6833 に準拠)	試験成績
外 観	無色透明	異常なし
容器内での状態	かき混ぜた時、硬い塊がなく一様になること	異常なし
臭 気	無 し	異常なし
比 重	1.15 ± 0.05	1.18
不揮発分	18% 以上	19%
粘 度 (cP)	12.5 以下	12.2
pH	11.46 ± 1.0	11.48

施工方法 (例)

下地処理

- ・ サンドペーパー掛け、ポリッシャーなどにより、付着物、レイトンスなどを除去する。
- ・ 油脂、グリース、タール等シンナーか洗剤を使用して除去する。
- ・ 予め一部分に水をかけるなどして浸透を確認する。



施工

- ・ TSシーラー(0.1~0.2kg/m²)を、噴霧及びローラーにより塗布する。

※ 水洗いは清水を使用してください。
塗布面に浸透しないシーラーが残り、白化現象を起こした場合に洗浄します。
白化現象が出ない場合は水洗いは不要です。
白化現象は水洗いで落ちない場合がありますが、コンクリートの品質及び、TSシーラーの性能に問題はありません。

注意事項

使用上の注意

- 気温が0℃以下の場合は凍結させないように注意して下さい。
- 5℃以下での施工は避けて下さい。
- 降雪雨時又は、その恐れがある場合は塗装を避けて下さい。
- 取扱中は、皮膚にふれないようにし、必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 取扱後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 堅く蓋をし、40℃以下の場所で貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かない場所に保管して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器はつり上げないでください。やむを得ず吊り上げる場合は、適切な吊り具で垂直に持ち上げ、落下に十分注意して下さい。(偏荷重になると取手が外れ危険な落下事故が発生します。)

応急処置

- 目に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、多量の石鹼水で洗い流し、痛みまたは外観に変化がある場合は、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。

株式会社 シクソン